

# 戦時上海の文化総覧

## 新聞で見える

「大陸新報」文芸文化記事細目

収録件数およそ28,500件。文芸記事をはじめ、美術、音楽、演劇舞踊、新聞出版、放送メディアや各文化機関・団体の動向に関するもの、さらには広告の言説に至るまで、戦時上海における文化動向を鳥瞰すべく編まれた、上海発行の日本語日刊新聞「大陸新報」（1939年1月～1945年9月）の文芸文化記事細目。

◆ 編著 ◆

大橋毅彦 関西学院大学教授

竹松良明 大阪学院大学短期大学部教授

趙夢雲 東大阪大学教授

山崎真紀子 札幌大学教授

鈴木将久 明治大学教授

木田隆文 奈良大学准教授

関根真保 京都大学非常勤講師

松本陽子

全3巻

ゆまに  
書房  
YUMANI  
SHOBOU

## 序にかえて

### 大橋毅彦

日中戦争期における上海の文化動向を捉えるにあたって注目すべき現地発行の日本語新聞として「大陸新報」がある。すなわち、一九三九年一月一日に創刊され一九四五年九月一〇日付のものまで確認できるこの日刊新聞を取り上げている考察は、文学、音楽、演劇、映画といった領域において徐々に進められてきた。だが、そこでの当該資料の扱われ方は、いきおいそのうちのどれかを主たる専門とする研究者のさらに絞り込まれた問題関心に添うかたちとなって個別的、単発的なものとならざるを得ない状態が続いてきたのも事実である。

このたび刊行する本書は、そうした状況をふまえて、戦時上海における文化動向がまずは鳥瞰できることを目的として編まれた。そのために集めた記事の件数は、連載小説から短歌・俳句の投稿にいたるまでの文芸記事をはじめとして、映画、美術、音楽、演劇舞踊、新聞出版、放送メディアなどのジャンルに含まれるものや、各文化機関・団体の動向に関するもの、さらには広告の言説に至るまで、ほぼ二八、五〇〇件に上る。

そうして、これらの膨大なデータは、それをもとにした研究が、これまで以上に多彩な発想と方法とによって展開していかれることを約束する。たとえば執筆陣に目やれば、そこにはこの新聞への寄稿によって文学者としてのスタートを切った者もいれば、上海での長い逗留体験を背景にして登場してくる書き手もいる。また、絶大な人気を博したもののからほとんど注目されていないものに至るまでのさまざまな選択基準によって、中国の文芸作品や文化が翻訳・紹介されていく動きを追っていけば、その当時の日中文化交流の実態に対する新たな関心が生じてくるだろう。さらに、ある記事の言説と他のそれとの間に論争的な性格が生じていることに細目を練ってあげれば、従来この新聞に下されていた「国策新聞」という評言一辺倒では律しきれない感触も伝わってこよう。こうしたアプローチを可能にし、戦時下の上海文化界を動かしているいくつかの力線を明視するための武器となるのが、この『新聞で見る戦時上海の文化総覧——「大陸新報」文芸文化記事細目』なのである。(関西学院大学教授)

#### ◆本書の特色◆

現在国内で確認できる「大陸新報」から、**およそ28、500件の記事を掲載**

上海で発行された日本語日刊新聞「大陸新報」(一九三九年一月一日～一九四五年九月一〇日)の文芸文化に関する記事細目、約28、500件を収録。

#### 戦時上海の文化動向を鳥瞰

文芸記事をはじめ、映画、美術、音楽、演劇舞踊、新聞出版、放送メディアや、各文化機関・団体の動向に関するもの、さらには広告の言説に至るまで、戦時上海における文化動向を鳥瞰すべく編まれた、文芸文化記事細目。

#### 別巻に充実した人名索引を付す(第二回配本)

文芸記事の執筆者に限らず、映画、美術、音楽、演劇舞踊から座談会まで。それらにかかわる人名をすべて網羅。

#### 当時の文化界を動かした様々な力線を明視するためのツール

収録された膨大なデータは、それをもとにした研究が、これまで以上に多彩な発想と方法とによって展開していかれることを約束する武器である。

長) 他の計6名

## 169号 1939年6月21日 水曜日 夕

- |   |    |    |                              |                  |
|---|----|----|------------------------------|------------------|
| 1 | 文学 | 小説 | マアちゃん結婚(1)                   | 陸直次郎・作<br>小川哲男・画 |
| 2 | 映画 |    | 「土と兵隊」のロケ隊けふ長崎丸で帰朝           |                  |
| 3 | 映画 | 評論 | 東宝映画「鉄の兄弟」(1) 一出征兵を<br>繞る佳話— |                  |
| 3 | 文学 | 講談 | 幡随院長兵衛(17)                   | 宝井馬琴・演<br>黒田嘉治・画 |

## 170号 1939年6月22日 木曜日

- |   |    |    |   |   |
|---|----|----|---|---|
| 3 | 広告 | 映画 | 新興映画「たのしき今宵」「血煙三田山」<br>歌舞伎座               | (たのしき今宵) 主演・立松<br>晃、江川なほみ (血煙三田<br>山) 主演・大谷日出夫 天然<br>色漫画を併映                 |
| 3 | 広告 | 映画 | 「爆音」「武士道の鬼」 渡辺はま子とベ<br>ルデイス楽団(続演) 東劇 本日封切 | (爆音) 監督・田坂具隆 主<br>演・小杉勇、轟夕起子、花柳<br>小菊 (武士道の鬼) 原作・<br>湊邦三 主演・月形龍之介、<br>尾上菊太郎 |
| 4 | 文学 | 小説 | 青春の弾道(21)                                 | 藤澤桓夫・作<br>田村孝之介・画   |
| 4 | 文学 | 俳句 | [大陸俳壇] 上海同好句会(3) 「日除」                     |   |
| 7 | 文化 |    | 京大の懇望よそに床し、現地研究に没頭<br>隠れた大陸の学徒、天野さん       | 満鉄上海事務所調査課の支那<br>農業問題研究者天野元之助氏  |

## 170号 1939年6月22日 木曜日 夕

- |   |    |    |                              |                  |
|---|----|----|------------------------------|------------------|
| 2 | 文学 |    | 火野葦平氏が一躍長者に 若松で六番目           | 若松市の長者番付         |
| 3 | 映画 | 評論 | 東宝映画「鉄の兄弟」(2) 一出征兵を<br>繞る佳話— |                  |
| 3 | 文学 | 講談 | 幡随院長兵衛(18)                   | 宝井馬琴・演<br>黒田嘉治・画 |

## ◆『大陸新報』について

「大陸新報」とは、日本占領期に、当時「中支那」とも呼ばれた華中地域で、日本の陸海軍及び外務と興亜院の肝いりで設立された「国策新聞」である。上海に本社を置き、朝日新聞が積極的に協力し、のスタッフも多く同社から送られたという。一九九年一月一日に創刊。一九四五年九月までの六年の間刊行。同地域の有力邦字新聞として、また戦下の新聞統合で『上海毎日新聞』を併合すること(一九四三年二月)、「中支那における唯一の邦字聞」(同社社告より)となる。同地域、特に上海情勢および日常のデテールを詳細に伝える紙面大陸を中心とした戦局、特に汪兆銘政権の動向も繁に取り上げる。

国際的に孤立していた戦時下の日本とは違い、際情報が飛び交う上海にあった『大陸新報』から本を取り巻く国際的雰囲気も窺える内容。また、時著名な作家(片岡鐵兵など)の小説も掲載され戦時下の文学研究の欠落を埋める側面を持ち、言統制の厳しい日本内地と比べ、比較的に自由な上を拠点とした日本の文学者、知識人の活動や中国知識人との戦時下の「交流」を知る手がかりとなる。戦時研究における貴重資料である。

# 新聞で見る戦時上海の文化総覧

——「大陸新報」文芸文化記事細目

全3巻

[編著] 大橋毅彦／竹松良明／趙夢雲／山崎真紀子／鈴木将久／木田隆文／関根真保／松本陽子

●全3巻揃定価105,000円(本体100,000円)

B5判上製／函入 ISBN978-4-8433-3938-1 C3300

■第1回配本■ 全2巻 揃定価84,000円(本体80,000円・分売不可) ISBN978-4-8433-3918-3 2012年5月刊行

[上巻] 1939(昭和14)年～1941(昭和16)年

[下巻] 1942(昭和17)年～1945(昭和20)年

■第2回配本■ 全1巻 定価21,000円(本体20,000円)

ISBN978-4-8433-3937-4 2012年7月刊行

[別巻] 索引

関連商品のご案内

パンフレット謹呈いたします。弊社営業部までお気軽にお申し付け下さい。

## 大陸新報 全23リール 別巻2巻

マイクロフィルム版・35mmポジティブロール (紀伊國屋書店専売)

[監修] 金丸裕一 1939(昭和14)年1月1日～1945(同20年)9月10日まで、戦況、経済、時事、そして文学等の日中両国の文化動向をも詳細に記録。上海をはじめとした華中地域における、数少ない邦字新聞資料をマイクロフィルム化。

●揃定価1,078,350円(本体1,027,000円)



## 近代中国都市案内集成 上海編 全12巻

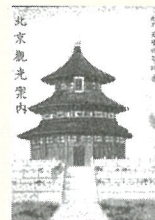
[監修・解説] 孫安石 ●揃定価290,850円(本体277,000円)

- ①上海案内 第1版/第7版
- ②上海案内 第8版
- ③上海案内 第9版
- ④上海案内 第10版
- ⑤上海案内 第11版
- ⑥上海
- ⑦上海一覽 第4版
- ⑧上海概覽/上海要覽 改訂版
- ⑨上海内外商工案内
- ⑩上海事情
- ⑪上海百話 訂正増補再版/上海風土記
- ⑫上海の文化

## 近代中国都市案内集成 北京・天津編 第1回配本・全6巻

[監修・解説] 吉澤誠一郎 ●揃定価136,500円(本体130,000円)

- ⑬北京誌
- ⑭北京名所案内 附天津概観
- ⑮北京
- ⑯北京 名勝と風俗
- ⑰北京観光案内
- ⑱北京案内記



〒101-0047  
東京都千代田区内神田2-7-6  
TEL .03(5296)0491  
FAX.03(5296)0493  
<http://www.yumani.co.jp/>  
e-mail eigyou@yumani.co.jp

●特におすすめしたい方 近代日本文学、中国文学、日本近代史、中国近代史、植民地史、アジア史、メディア史の研究者、関係研究機関など。

ご注文書	ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日		取扱店
	新聞で見る戦時上海の文化総覧 全3巻 ●揃定価105,000円(本体100,000円) ISBN978-4-8433-3938-1 C3300		
お名前			
ご住所	TEL ( )		

※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。

12.06/01.5000.H